ほしぐみ（３歳児）

お手伝い

H30.8.17

この日の給食で使われるピーマンの種とりをしました。
「きょうはピーマンのたねとりだよね～」「はやくやりたいな～！」と、やる気十分の子どもたち！！スモックを着て、手を洗い、さぁ！種とり開始！

小さな可愛い手で
種とりに挑戦！

たね
いっぱいやな～

このピーマン
ふといな～！

せんせいみて～！とれたよ！

今日はお休みのお友だちが多かったので、「こんなたくさんするの？」と、驚いた様子でしたが、お手伝いが始まると、「もういっこする！」「まだまだあるけどおつだいがんばる！」などと、一生懸命してくれました！根気よく種とりを頑張ってくれたので、ボールに入っていたピーマンはあっという間に空っぽに！！
みんなで数えるとなんと１３８個でした。計算すると、１人約２３個のピーマンの種とりをしたことに！！
床や机に落ちている種の片付けも綺麗にしてくれました。
中には、「せんせい、たね１０こひろった！」と、数える子どもの姿も…。
このようにして数の概念につながっていくのだな…。と感じました。

どんな料理になるのかな～？

ウキウキワクワクしながら
給食室に持って行きました！

給食はやみつきピーマンでした！！

ピーマンが苦手な子どもも「〇〇がおてつだいしたからたべられる！」「せんせいからっぽになったよ～！」と、
食べられたことをとても喜んでいましたよ。
お手伝いをしたり食材に触れ身近に感じることで食べる意欲につながるのですね。